

市からの報告事項について

1. ふなばしパートナーシップ宣誓制度にファミリーシップの追加について

市では互いを人生のパートナーとする二者のパートナーシップの宣誓を市が証明する「ふなばしパートナーシップ宣誓制度」を令和3年12月から開始しております。本市でパートナーシップ宣誓をされた方に対するアンケートの中で、一方又は双方の未成年の子の届出をすることができるファミリーシップの導入を求める声が多く挙がったことから、令和5年4月1日(土)からこれまでのパートナーシップ宣誓制度にファミリーシップを加えた宣誓の受付を開始しました。

【参考】

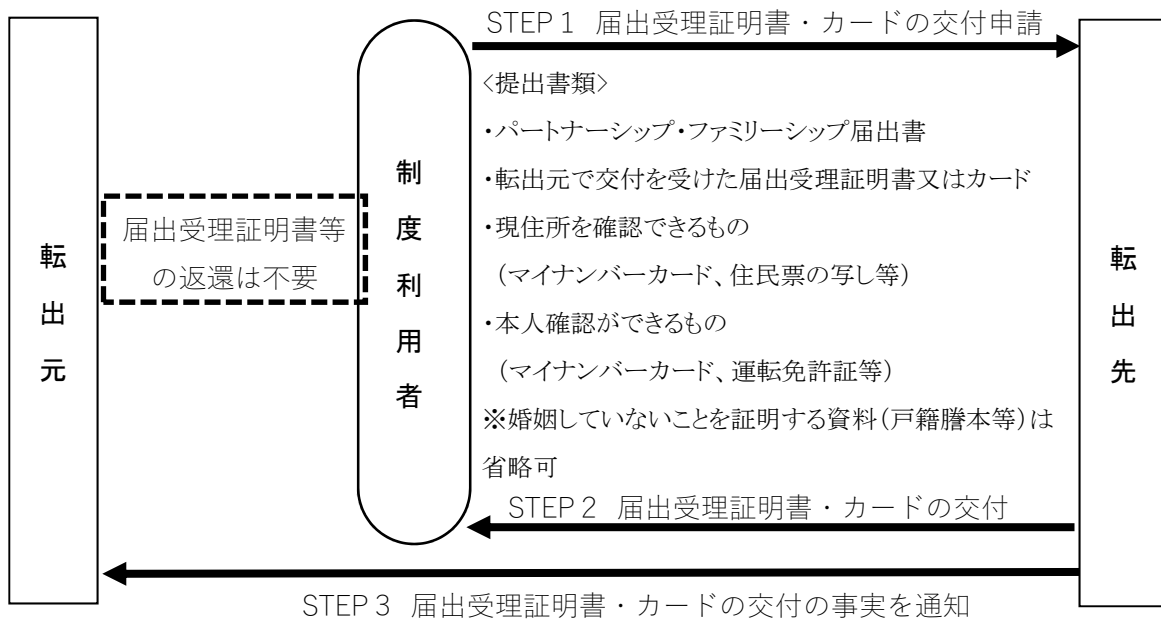
本市のパートナーシップ宣誓件数 33組(令和5年7月27日現在)

本市のファミリーシップ届出件数 0件(令和5年7月27日現在)

2. 「パートナーシップ・ファミリーシップ制度に係る都市間連携に関する協定」締結について

この度、同様の制度を導入している千葉市、市川市、船橋市、松戸市、習志野市及び柏市のいずれかで同制度を利用している当事者が、6市間で転入・転出する場合に生じる負担の軽減を図り、その手続きを簡素化するため、都市間連携に関する協定を令和5年7月11日(火)に締結しました。

【都市間スキーム】



3. 市政モニターの実施予定について

【目的】

船橋市では第4次船橋市男女共同参画計画に基づき、性的少数者が差別されることなく地域で安心して暮らせるよう、性の多様性に関する理解を促進するとともに当事者への支援を図ることとしています。性的少数者に関する周知啓発の度合いを計測することにより、今後の事業の方向性を検討することが本調査の目的です。

【調査区域】

船橋市全域

【モニター数】

300人

【実施方法】

郵送配付／郵送・インターネット回収

【調査期間】

令和5年9月予定

【調査項目】

別紙調査用紙(案)のとおり

【公表】

令和5年11月予定

ホームページのほか、船橋市役所11階の行政資料室で閲覧可能

別紙

市政モニター調査用紙(案)

[LGBT(性的少数者)とは]

「LGBT」は代表的な性的少数者(セクシャルマイノリティ)の頭文字をとって作られた言葉で総称の一つです。「LGBTQ」や「LGBTs」、「LGBTQ+」といった表現をする場合もあります。

- ・L:レズビアン(女性同性愛者)
- ・G:ゲイ(男性同性愛者)
- ・B:バイセクシュアル(両性愛者)
- ・T:トランスジェンダー(心とからだの性が一致しない人)

さらに、こうした「LGBT」のどれにも当てはまらない方もいます。

性はとても多様なもので、あくまでも「LGBT」は代表的な性的少数者を抜き出した言葉にすぎません。

[調査の目的]

船橋市では第4次船橋市男女共同参画計画に基づき、性的少数者が差別されることなく地域で安心して暮らせるよう、性の多様性に関する理解を促進するとともに当事者への支援を図ることとしています。性的少数者に関する周知啓発の度合いを計測することにより、今後の事業の方向性を検討することが本調査の目的です。

問い合わせ先 市民協働課 047-436-2107

質問事項

【問1】あなたは「性的少数者」または「LGBT」という言葉について聞いたことがありますか。また、意味を知っていますか。(○は1つ)

1. 言葉は聞いているし、意味も知っている
2. 言葉は聞いているが、意味は知らなかった
3. 言葉を聞いたことがないし、意味も知らない

【問2】あなたは、LGBT(性的少数者)の方が社会的な差別や偏見を受けていると思いますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. そう思わない
3. わからない

【問3】あなたが LGBT(性的少数者)について学ぶ、知る機会があれば、どんな方法で機会を得たいですか。(〇はいくつでも)

1. Twitter や Facebook などの SNS
2. 市ホームページ
3. 書籍
4. チラシやリーフレット
5. 市主催の講座・講演会
6. 広報ふなばし
7. 市公式アプリ
8. 学びたい、知りたいと思わない
9. その他()

【問4】あなたが LGBT(性的少数者)について学ぶ、知る機会があれば、どんな内容を学びたいですか。(〇はいくつでも)

※今後の事業の参考にするため、1～10を選択いただいた場合も、「その他」の自由記載欄へ具体的な内容やテーマをご記載いただけると幸いです。

1. 用語の意味など性的少数者についての概要
2. 個人間のコミュニケーション方法・接し方
3. ビジネスシーンのコミュニケーション・接し方・ハラスメント・人事福利厚生制度
4. 当事者への支援方法
5. 相談窓口
6. こどもへの接し方・教え方
7. 当事者の人生設計・ロールモデル(学業・仕事・パートナー探し・物件探しなど)
8. 当事者の声、意見
9. 法令や制度との関係
10. 歴史
11. 学びたい、知りたいと思わない
12. その他()

【問5】LGBT(性的少数者)の方のために、市が最も力を入れて取り組むべきだと思うものを選んでください。(〇はひとつ)

1. チラシや展示等による周知・啓発活動
2. 制度の拡充(具体的な内容)
3. 講座の開催
4. 特にない
5. その他()